

おれんじの屋根

施設長より

「断じて虐待を起こしてはならない」

さる8月10日、西区の高齢者グループホームで、職員による入所者に対する傷害致死事件が起きました。同じ西区にある施設での事件であり、大変ショックでした。

この事件は高齢者施設でのことですが、私たち障がい者施設・事業所にとって、対岸の火ではありません。どこの施設・事業所であっても、もちろん、私たちの育成会の施設・事業所であっても、明日と言わず今日でも起こり得るものです。

そうならない・しないためには、今回の事件を、「他山の石」として、今一度、一人一人が利用者さんとの関わりの方を考慮することだと考えます。

利用者さんの人権や人格を大切にしたいかかわりや虐待防止については、昨年4月にしょうぶの里に来て以来、毎月の職員会議や研修日で多くの時間を使い、繰り返し職員に伝えていますが、「これだけやったから十分」ということはないと思っています。

日常的・継続的な虐待は論外ですが、たまたまといった偶発的な虐待も起きないように、アンガーマネジメント（怒りのコントロール）を自分で意識するなどして、しょうぶの里を上げて、一人一人が意識や支援方法を高めることが重要だと思います。

何よりも、日頃から、利用者さんをどう見てどう関わっているか（利用者さんの人権や人格を大切にしているか、尊敬の念を抱いているか、上下関係で見ていないか、きれいな言葉遣いをしているか）といったことが問われていると思います。

私は、この「日頃から」が、とても大事だと考えています。何か起きたときにどう迅速・的確・丁寧な対応をするかといったことはもちろん大切ですが、何も起きていない日頃に目を向け気を配ることこそが、最も大事なりスクマネジメント（危機管理）だと思っています。

当然のことですが、どんなに一人一人が努力しても、こういう事件がひとたび起きれば、その施設・法人の信頼や評価は地に落ちてしまうでしょう。そして、一度失った信頼は容易なことでは取り戻すことができません。

8月18日（土）には、育成会の法人全体の職員研修会がありましたので、この事件のことも含めて、よりよい支援（サービス提供）に向けて、済生会なでしこ園の勝本園長からご講話をいただき、全職員でグループディスカッションを行いました。

今回のことを、「他山の石」としながら、利用者さんをより大切にするしょうぶの里であり育成会であることを目指して、たゆまぬ努力を続けることが求められていると考えます。



熊本県手をつなぐ育成会 八代大会

平成30年度 熊本県手をつなぐ育成会 八代大会

平成30年8月4日（土）、八代市民会館・千丁コミュニティセンターにて熊本県手をつなぐ育成会八代大会が行われました。

しょうぶの里からは利用者の大橋さん、濱崎さん、本田美奈子さん、中尾さんの4名と、施設長はじめ職員4名が参加しました。

本人部会は制作活動に参加され、《うちわ》を作られました。



午後の部の音楽交流会は《みんなで歌おう、踊ろう》という内容で、むたゆうじさんの歌を聞いたり、最後はくまモンと一緒にステージに上がり、歌ったり踊ったりと大いに盛り上がりました！夏の暑さにも負けない熱いステージでした！

夏まつり

8月3日(金)平成学園の夏祭りにお邪魔しました。かき氷を食べたり射的をしたりとても楽しませてました。午後の部では抽選会があり、5等をGETしました!



8月4日(土)は済生会内田まつりとゆたか学園の夏祭りにお邪魔しました。いろんな種類の食バザーでお腹いっぱいになりました。また、趣向を凝らしたステージ、縁日風ゲームコーナーなど楽しい時間は、あっという間に過ぎました。



しょうぶ号 自由の旅 Vol.3

居酒屋にて白ワインをいただいてま〜す



飲み物も調達したいさあ! 観るか!

澄子がルミ子を歌うの巻



お腹すいたー

なんと! 5時間歌い続けました!

給食室より

☆8月のイベントメニュー☆

- 8月 2日 誕生会ケーキ、コーヒー又は紅茶
- 8月 9日 リクエストメニュー
カツカレー コールスローサラダ
杏仁白玉のフルーツポンチ
- 8月15日 お盆メニュー
ちらし寿司 炊き合わせ すまし汁
みつ豆
- 8月22日 そうめん流し 手作りお弁当
- 8月28日 手作りおやつ
- 8月30日 防災訓練に合わせた炊き出しメニュー



☆こまめに水分補給しましょう☆
暑い日には知らず知らず汗をかいていますのどが渇く前に水分補給を心がけましょう。
※1日当たり1.2Lの水分補給をめやすに!
※大量に汗をかいた時は塩分も忘れず!

管理栄養士 米村

医務室より

1年に1度健診を受けましょう。



病気の早期発見、早期対応について

連日の猛暑で夏バテ等、体調を崩されたりしていませんか?
しょうぶの里では7月13日にJA厚生連による健康診断を実施し、結果が先日届きました。今回14名の方に再検査の依頼がきています。早急に受診を計画し実施しています。
入所利用者さんの平均年齢も50歳を超え、成人病予備軍の方が増えてきました。毎年健康診断を受けることで病気の早期発見・早期対応につながります。
ご家族の皆さまも年に一回は健康診断を受けられることをぜひお勧めします!



看護師 田中

菅原さん ありがとうございます

平成25年9月よりしょうぶの里で支援員として勤務されました。優しい言葉と口調で利用者さんに接してられました。約5年間ありがとうございました。
(平成30年8月31日付退職)



～編集後記～

今年は「暑いぞね〜」があいさつのようになってきた気がします。私の子どもの頃(10年前...)に比べるとどれだけ気温が上がったのか、考えると怖いです。人間の生活が便利(楽)になった分、地球には苦を与え続けてしまったんですね...
10年前の少々不便な生活に戻ったら、地球も少しは元気になるのかなと考えるこの頃です。

～～第16号～～

平成30年8月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
TEL (096) 311-4588

